



KBF 関甲新学生野球
2023 オータムカップ

埼玉大学戦
6-3
(7回コールド)

初勝利!!

仁藤
現社2年



長山

現社2年

ラン

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
常磐B	4	0	2	0	0	3	0			9	8	2
埼玉大	0	0	0	0	0	0	0			0	4	4

関甲新学生野球・オータムカップ第2戦、2年生主体の常磐大学Bは、埼玉大学と対戦し、9-0（7回コールド）で勝利した。

【11/11 笠間市民球場】まず先制のチャンスを迎えたのは、常磐大学B。1番矢部真至（現社2）が2塁打で出塁すると、その後3番大塚大（現社2）がレフト前で常磐大学が先制する。その後2年の主砲4番長山大輝（現社2）がレフト越えの3ラン本塁打で初回4点を先制する最高の立ち上がりを見せる。

その裏、先発助川凱（現社2）の立ち上がり、連続四球でピンチを背負うが、ショート柴田雷琉（現社2）、セカンド黒田悠太郎（現社2）の華麗なゲッツーで初回のピンチを0で切り抜ける。その後は安定したピッチングで零封。

そして3回裏、四球と失策で走者を置き、6番石原裕太（現社2）

星取表（2023年11月12日現在）

	常磐B	平国大	上武E	白鷲B	埼玉大	試合	勝	負	勝率
2	常磐大B	★		☆	☆	3	2	1	.667
1	平成国際大	☆		☆	☆	4	3	1	.750
2	上武大E		★		☆	3	2	1	.667
4	白鷲大B	★	☆	★		4	2	2	.500
5	埼玉大	★	★	★	★	4	4		.000

のセンター前で2点を追加、6-0とする。

その後、5回のマウンドには、仁藤直哉（現社2）。コーナーを丁寧につくピッチングで3者凡退、勝ち投手の権利を得た。

その後は継投に入り、6回茂垣拓光（現社2）、7回国井景斗（現社2）の継投で完封リレー。

6回には柴田の2塁打から、矢部、大塚の連続適時打で3点を追加。9-0で、7回コールド勝ちを収めた。

バッテリーは、助川、仁藤、茂垣、国井-長山。

（文・小関貴太）

予告

最終戦!!

対・上武大学E戦

作新学院大学野球場

11/18 10:00

対・作新学院大学戦

作新学院大学野球場

11/18 13:00